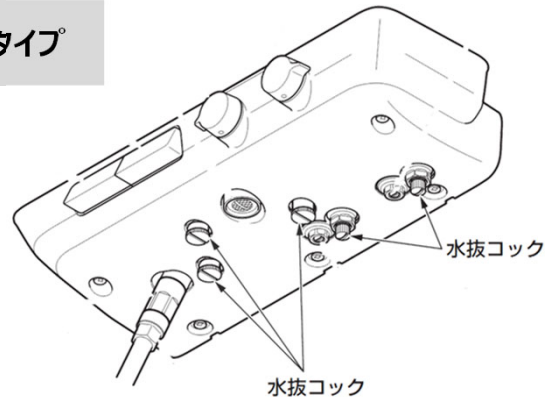


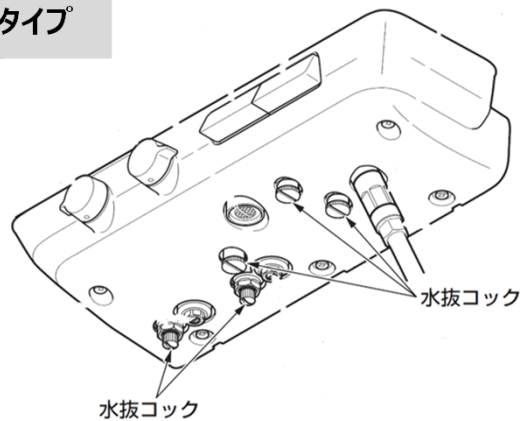
# サザナ HTシリーズ Nタイプ 2WAYタッチ水栓 (寒冷地用) 天井に オーバーヘッドシャワーがないタイプ

寒冷地用水栓は、底面に水抜コックがあります

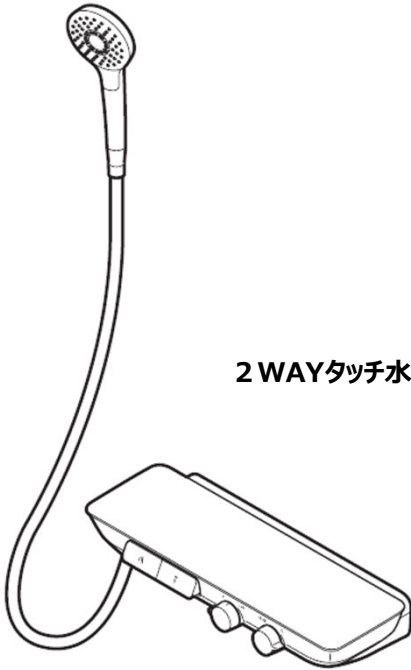
Rタイプ



Lタイプ



2WAYタッチ水栓



凍結予防方法

P 2、3

通水再開方法

P 4

水抜きを行っても 通水再開後、水が出ない場合の対応方法

P4

通水再開後に流量が変わった場合の対応方法

P5

万一 凍結した場合の対応方法

P 6

凍結後、温度がずれている場合の調整方法

P6、7

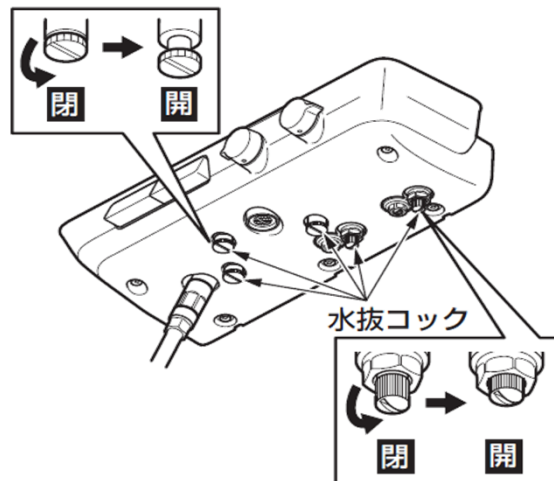
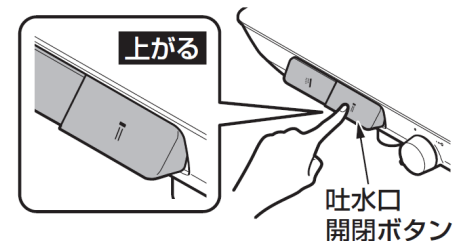
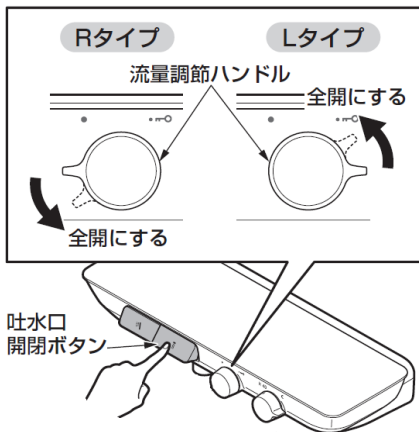
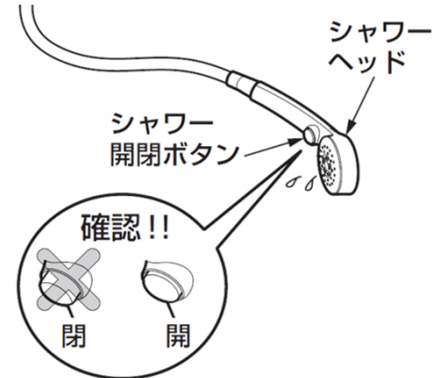
# 凍結予防方法

## 1. 水栓の水抜きをする前に

配管内の水を抜いてください。

配管内の水を抜いていない場合、水栓内の水が十分に抜けず、凍結のおそれがあります。

## 2. 水栓の水抜き方法



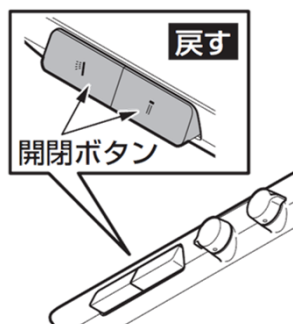
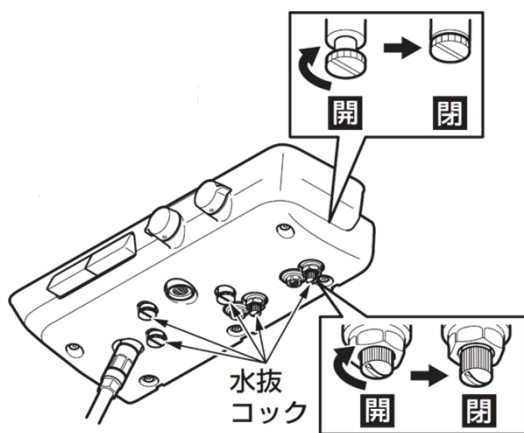
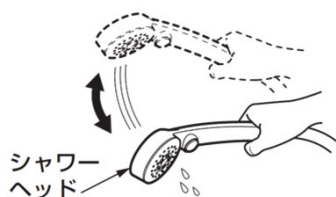
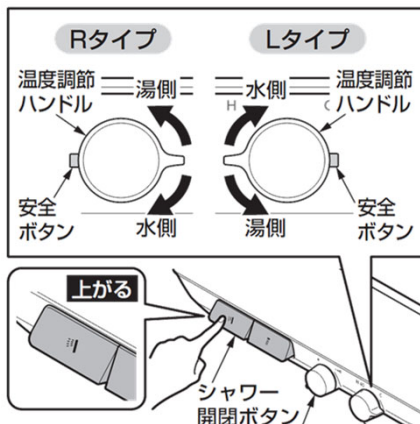
① シャワーがクリックタイプ（シャワーヘッドにボタンあり）の場合は、シャワー開閉ボタンを押して“開”にする。

② シャワーヘッドを床近くに置く。

③ 流量調節ハンドルを反時計回りいっぱい（全開）に回す。

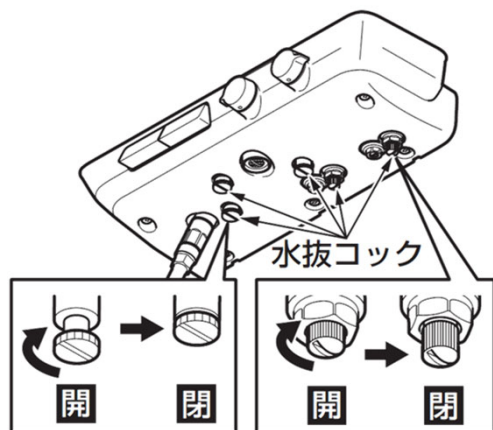
④ 吐水口開閉ボタンを押す。  
ボタンが上がります。

⑤ 水抜コックをすべて開ける。  
空気を取り入れ、水を抜けやすくします。  
●水抜コック：5カ所

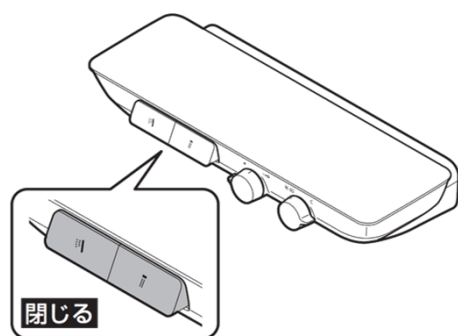


- ⑥ 安全ボタンを押したまま、温度調節ハンドルを湯側⇔水側と複数回切り替え、吐水口から水を抜く。確実に水を抜くため。
- ⑦ 吐水口から水が出なくなったら、シャワー開閉ボタンを押し、ホース内の水を抜く。
- ⑧ シャワーヘッドは、下向きにし、よく振って中の水を抜いてから、床に置く。
- ⑨ 確実に水が抜けたことを確認する。  
※水抜きが不十分な場合、凍結破損のおそれがあります。
- ⑩ 水抜コック・切替(開閉)ハンドルを閉める。  
●水抜コック：5カ所
- ⑪ 開閉ボタンを戻す。  
⇒水抜き完了です。

## 通水再開方法

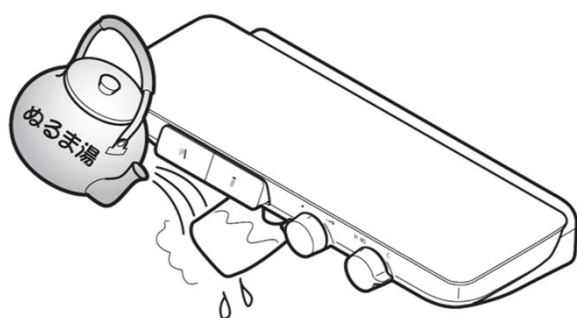


- 1 すべての水抜コックが閉まっていることを確認する。  
● 水抜コック：5カ所



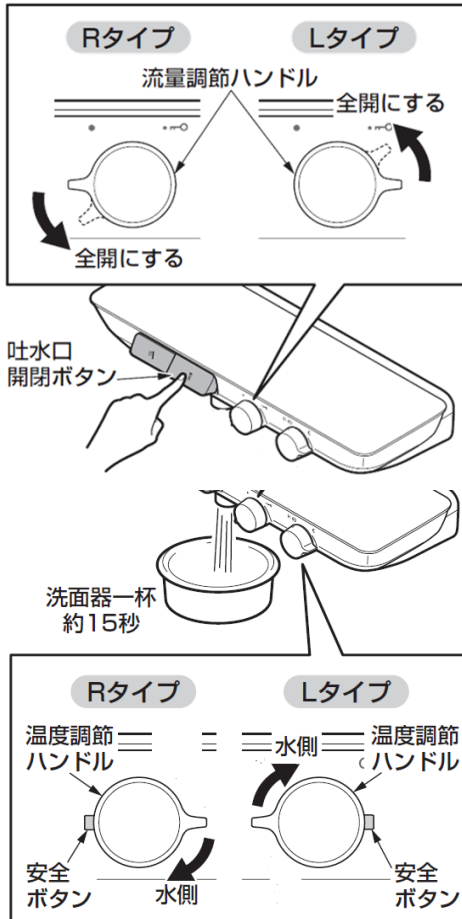
- 2 開閉ボタンが閉じていることを確認し、  
通水を再開する。

## 水抜きを行っても通水再開後、水が出ない場合の対応方法

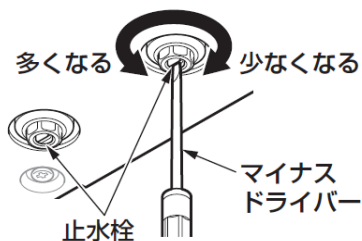
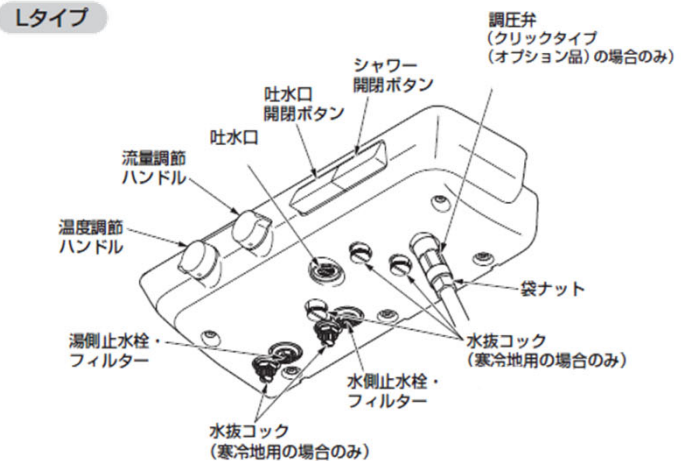
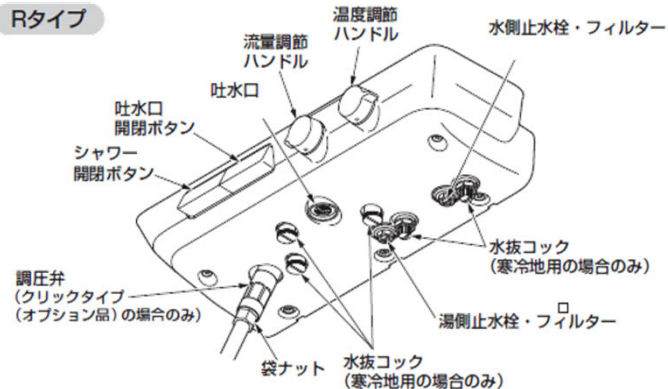


水抜きを行っても吐水口の網目や  
フィルターに付着した水滴が凍り、  
通水後も少しの間、水が出ない場合があります。  
そのときはタオルなどの布を巻き付け、  
しみこませるようにゆっくりとぬるま湯をかけてください。

準備するもの：洗面器、マイナスドライバー



- ① 流量調節ハンドルを反時計回りにいっぱいにし、全開にする。
- ② 温度調節ハンドルを時計回り（水側）いっぱいにし、吐水口開閉ボタンを押す。
- ③ 吐水口開閉ボタンを押す。
- ④ 流量が15L/分程度になるように（洗面器一杯にするのに約15秒弱）水側止水栓で調節する。  
時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。

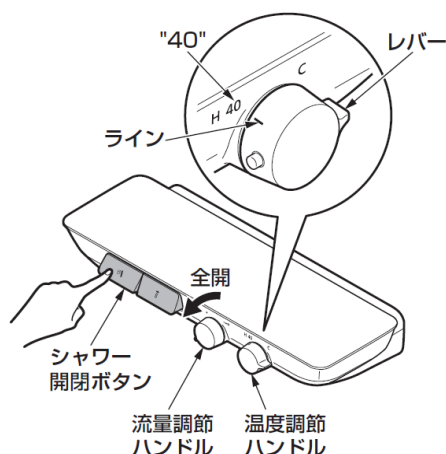


- ⑤ 吐水口開閉ボタンを押して、水を止める。

## 万一 凍結した場合の対応方法



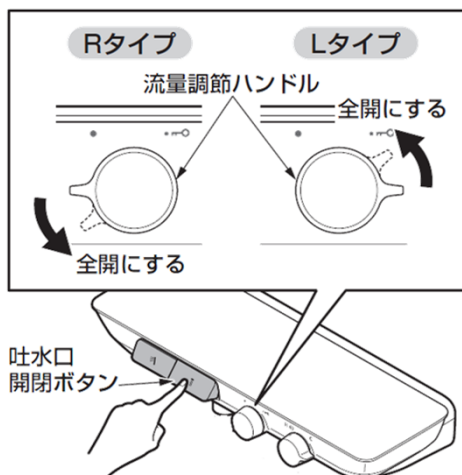
凍結すると、設定温度がずれて、やけどのおそれがあります。



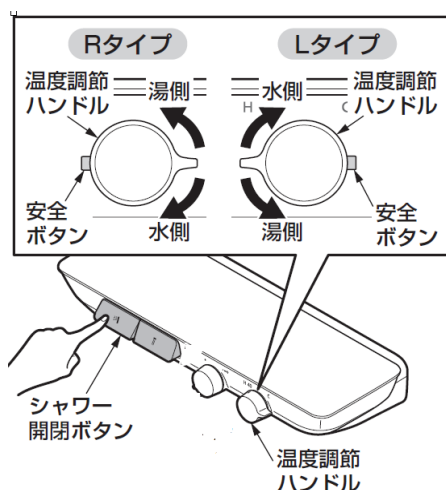
万一、凍結した場合は、  
通水再開後のシャワー吐水時に温度調節ハンドルの  
ラインを"40"にあわせ、吐水温度と一致しているか  
確認してください。

## 温度がずれている場合の調整方法

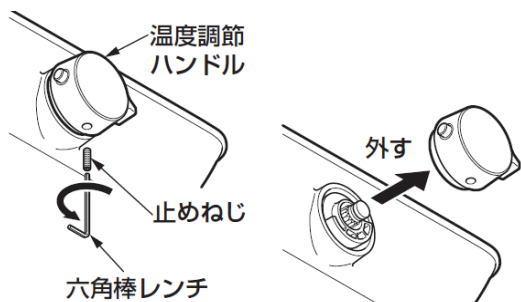
準備するもの：六角棒レンチ、温度計



- 1 流量調節ハンドルを反時計回りいっぱいにし全開にする。
- 2 シャワー開閉ボタンを押す。  
シャワーから水が出ます。



- 3 温度調節ハンドルを"40"表示の位置に関係なく  
適温（約40℃）の湯が出る位置まで回す。  
温度調節ハンドルは目盛り"40"を超えた付近で  
ロックされますので、これより高温の湯を出したいときは、  
安全ボタンを押しながら回してください。

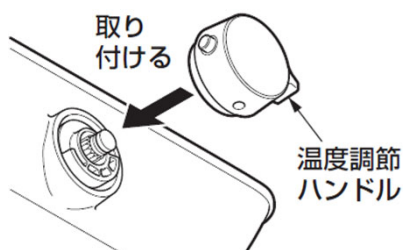


4

#### 温度調節ハンドルを外す。

※温度調節ハンドルが回らないように注意して止めねじを外して温度調節ハンドルを抜き取ってください。

※ハンドルの取り扱いには十分に注意してください。  
落下させるとけがをしたり、  
ハンドルが変形するおそれがあります。



5

#### 温度調節ハンドルを取り付ける。

"40"の文字とラインをあわせて温度調節ハンドルを

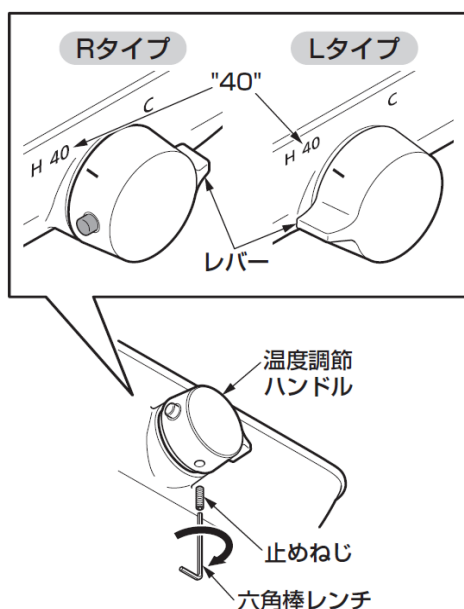
6

#### 六角棒レンチで止ねじを固定してください。

7

#### 温度調節ハンドルに ガタツキがないことを確認する。

正常に固定されていない場合、ハンドルが  
落下するおそれがあります。



8

#### 固定後に適温（約40℃）の湯が出ているか確認する。

